



青森県基本計画

「選ばれる青森」への挑戦

変え合い、共に生きる



『下北ジオパーク応援Project』 (ちぢり浜編)

ものづくりでまちづくり実行委員会
(青森県立むつ高等技術専門校)

事業概要

- ・ 令和3年2月に下北ジオパークが日本ジオパークに再認定され、今後はユネスコの世界ジオパークを目指すことが宣言された。
- ・ 当実行委員会でも下北ジオパークを後押しする取り組みを実施する。
- ・ むつ技専で実施している職業訓練の知識・技能を活かし、ちぢり浜ジオサイトで活動している団体等と協力・連携しながら、ものづくりをとおして地域全体の活性化につなげる。



下北ジオパーク応援Project（ちぢり浜編）

下北ジオパーク → 18のジオサイト



◇多くの方にちぢり浜ジオサイトの魅力を伝えるにはどうすればいいか？

校内で聞いた「ちぢり浜ってどんな場所？」

さまざまなカタチをした岩がある海岸。潮が引くとポットホールに魚がいたりする。

ちぢり浜への案内看板が分かりづらい。海岸まではどうやって行くの？駐車場はあるの？

近くにある駐車場にちぢり浜の解説掲示板があるが、台座が壊れている。駐車場にはゴミも多い。

学校で遠足に行く場所。下北自然の家には、津軽海峡が一望できる「ちぢり浜展望台」がある。

天気がいいと北海道が見える。浜ではいろいろな海の生き物を見ることができる。

そのうちのひとつに…

むつ市大畑町赤川村 → 海食地形 奇石のアート

ちぢり浜は、浅い海に溜まった砂岩の岩礁地帯。波食棚と呼ばれる平らな岩場にポットホール(円形の深い穴)やハニカム(蜂の巣状)の構造など不思議な造形が点在している。



ちぢり浜は
自然のミュージアム

ちぢり浜で海岸の地形や生物を観察してみよう！



ちぢり浜



岩石を削ってできるハニカム

- ・ちぢり浜ジオサイトの拠点施設は「むつ市下北自然の家」→ 下北半島の生涯学習の拠点（社会教育施設）
- ・ちぢり浜へのアクセスが分かりづらい、駐車場の解説掲示板が破損している → 訪れる方にとってはマイナス

下北ジオパーク応援Project（ちぢり浜編）

ジオサイトの現状を確認するフィールドワークを行いながら、アイデア出しのグループワークを開催し、ジオサイトに必要な施設を整備していく。

◇現状を確認する「ジオサイトフィールドワーク」を開催
ちぢり浜と下北自然の家 2つのフィールドをリサーチ！

ジオガイドの方や自然の家職員の方から、現地で案内をしていただきながら現状を確認する。

『こんなものがあれば、もっとガイドしやすいのに…』
『〇〇が壊れているので、修理することはできるの？』
『ココにこんなものがあればいいなあ～』
『ちぢり浜の入口に看板を設置したい！』

◇現状確認後、「グループワーク」を開催

アイデア出しのグループワークでプロジェクトを作成！

フィールドワークで「感じたこと」を基にグループで意見を出し合い、お互いに気づきを共有する。



下北ジオパーク ちぢり浜



ちぢり浜



むつ市下北自然の家

建物などのハード面だけの整備では、観光人口の増加につながらない。



地域資源にストーリーを結びつける！

- ・伝説の岸辺「血散り浜」
- ・源頼義の鬼退治伝説
- ・弁慶の踏ん張り岩
- ・赤岩隧道からの伸びる幻の大間鉄道
- ・津軽海峡を一望「ちぢり浜展望台」



下北ジオパーク応援Project（ちぢり浜編）

- ・ものづくりでまちづくり実行委員会で決まったジオサイトのリノベーション
- ・むつ高等技術専門校木造建築科の訓練生が主体となってハード面を整備

その後の活用方法は…？

→ジオサイトで活動している団体と協力・連携し、整備したモノを活用して事業を展開する。

下北ジオパークガイド (下北ジオパークガイドの会)	むつ市下北自然の家 (むつ市教育福祉振興会)
・しもきたTABIアシストでは、県内小中学校へ下北半島への修学旅行を提案している。 ・ちぢり浜や下北自然の家もおもりの教育旅行のコースの一部となっている。	・下北自然の家は、下北地域の多くの小学校や中学校がちぢり浜や黒森山の自然環境を活用した体験プログラム利用している。 ・市民を対象としたハイキングや野山の散策などが通年を通して企画されている。

- ・地域資源にストーリーと付加価値をプラスする。
- ・これを機会に地域で活動する団体とつながりを深めていく。

下北ジオパーク応援Project（ちぢり浜編）

下北管内の教育機関などでは、ジオパークを活用した地域学習や地域活性化を図る取り組みが行われている。

むつ下北未来創造協議会



高校生と大学生が下北ジオパークのビジネスモデルを考える「下北ジオパークゼミ」

管内の小学校



下北自然の家でちぢり浜ジオパーク学習

下北地域の各学校



下北ジオパーク学習・活動発表会で学習成果を発表

ものづくりワークショップ(地域との連携)

ものづくりを通して地元の中学生にも事業に参加してもらいジオサイトの拠点施設等に設置するベンチを製作

大畑地区の子どもたちが、地域の一員として「大人とともに地域をつくる」存在として活動できるよう事業を計画（郷土愛の醸成を目指す）

むつ市立大畑中学校1年生と一緒にベンチ等を製作



子どもたちが将来、まちづくりプレイヤーになれるよう、事業に参加をして関心をもってもらう。

令和2年度は「むつ市立大畑中学校」で開催

自分たちの住んでいる地域の事業に参加することで、地域への愛着をもち、郷土愛の醸成つなげる



下北ジオパーク応援Project（ちぢり浜編）

事業のスケジュール

区 分	開催日時	場 所	内 容
第1回実行委員会	令和3年6月10日(木) 13時30分～15時00分	むつ高等技術専門学校	自己紹介・設置要綱・役員の選任 事業計画・予算・昨年度の取組み事例発表
フィールドワーク(現地確認)	令和3年6月18日(金) 10時30分～15時00分	ちぢり浜ジオサイト (むつ市下北自然の家)	下北ジオパーク認定サイトによるフィールドワーク ジオサイトを実際に歩いて現状を確認
第2回実行委員会	令和3年6月30日(水) 13時30分～15時00分	むつ高等技術専門学校	アイデア出しのグループワーク（1回目）
第3回実行委員会	令和3年7月30日(金) 10時30分～12時00分	むつ高等技術専門学校	アイデア出しのグループワーク（2回目）
ワークショップ（地域連携）	令和3年8月下旬を予定 <u>8/26 8/27 8/30のいずれか</u>	むつ市立大畑中学校	ちぢり浜ジオサイトに設置するベンチ等を地元の中 学生と一緒に製作
製作状況の確認	令和3年9月6日(月)から 令和3年9月17日(金)まで	むつ高等技術専門学校	ジオサイトに製作する施設等の製作 ※期間中は随時、製作作業の見学が可能
引渡式・お披露目式	令和3年10月〇日(〇) 14時00分～15時00分	ちぢり浜ジオサイト (むつ市下北自然の家)	現地で製作物のお披露目及び引き渡し ※大畑中学校の希望日 10/20 10/21 10/22
第4回実行委員会	令和3年11月19日(金) 13時30分～15時00分	むつ高等技術専門学校	事業報告・決算報告 事業に参加した訓練生からの感想発表



下北ジオパーク応援Project（ちぢり浜編）

期待される効果

- ・ジオサイトに必要な工作物を製作することで、ジオサイトの付帯施設を整備できる。
- ・事業を通じて、今後、子どもたちが地域の担い手として地域の課題や問題を考えるきっかけとすることができる。（まちづくりプレイヤーの育成）
- ・地域が一体となって活動することで、地域全体の活性化や地域社会の再生につなげることができる。（**持続可能な地域活動の展開** → **まちが元気になっていく**）

ジオ活動をすることで…

- ・活動を通して地域の「宝さがし」ができる。
- ・自らが暮らす地域を「かけがえのない場所」とすることができる。

◇元気な下北をつくる人づくり

- ・地域を愛し、地域の未来を担うモノづくり人財の確保・育成
- ・地域コミュニティと地域アイデンティティの醸成

昨年度、事業に参加した訓練生の感想



今回のような学校外での実習は、実習場の中では経験することができない貴重な機会となったので、とてもよい勉強になりました。今後、製作したベンチや東屋を多くの方が利用すると思うので、地域の方や観光で訪れる方に大切に使用してもらえればうれしいです。

また、今回の事業を通して、下北ジオパークの周知をきっかけに学校と地域の方々の絆を深めることができたので、今後も実行委員会の組織を活用し、地域の課題や問題点を地域の方や地元の自治体などと協力・連携しながら解決できるよう、ものづくりで下北半島にあるジオサイトのPRに貢献していきたいと思います。



学びながら楽しもう！みんなでつくる下北ジオパーク